

平成 29 年 3 月期 決算説明会

主な Q & A

Q 1 : A T M 平均利用件数の見直しについて。

A 1 : A T M 1 台あたりの利用件数について、前年比を 100% に回復させたいと考えています。まず、新規設置基準の更なる厳格化、稼働率の低い A T M の見直しをしていきます。また、当社 A T M をご存知ではあるが、まだご利用いただいていないお客さま、あるいはセブン-イレブンに来店されても、A T M を見つけられずにお帰りになってしまうお客さまにもう一度しっかりアプローチしていきたいと考えています。その他、新たな A T M サービスの導入等、様々な施策を通じ、平均利用件数を上げていくことに注力していきます。

Q 2 : A T M プラットフォーム事業における新たな A T M 利用スタイルの創造とは。

A 2 : 変化するお客さまのニーズに応えるべく、A T M プラットフォームの品質・規模両面での更なる充実を図り、既提携金融機関への新たなサービス提供に取り組むほか、決済分野への新規参入事業者に向けたサービス提供等により、従来の概念にとらわれない新しい A T M 利用スタイルを創造してまいります。

Q 3 : セブン&アイ・ホールディングスのグループ金融戦略はどれぐらいの時間軸で具体化してくるのか。ここから得られる収益は本中期経営計画でどの程度織り込まれているのか。

A 3 : グループ金融戦略につきましては、本中期経営計画の収益・利益計画には織り込んでおりませんが、グループ金融戦略に基づく金融商品やサービスにつきましては、本中期経営計画期間に提供すべくプロジェクトを立ち上げ、グループ横断的な検討をスタートしております。

Q 4 : 更なる株主還元強化という方針を示されたが。

A 4 : 持続的成長への見通しが立ったこと、その為に必要な経営基盤を維持・成長させる資本も確保できたことを踏まえ、配当方針の見直しを行いました。配当性向を従来の 35% 以上から 40% 以上に引き上げ、株主の皆さまへの還元を着実に強化し、配当額の安定的かつ継続的な増加を目指してまいります。

以上